

# 新視点

## 島義勇と11代齋藤用之助

北海道と沖縄、日本列島の北と南で顕彰される佐賀人がいる。島義勇と十一代齋藤用之助である。明治という新時代が幕を開け、島は開拓判官として札幌の都市計画を描き、齋藤は那覇区長としてのインフラ整備や島尻郡長として大噴火した硫黄島から島民全員を久米島に避難・移住させた。

大事を成し遂げた彼らの業績や人となりについて、特別展開催を通じて得た新知見をもとに御紹介する。

講師：藤井 祐介（本館学芸員）

日時：平成31年1月12日（土） 13時30分～15時

場所：佐賀県立佐賀城本丸歴史館 外御書院一之間・二之間

※事前申込なし・聴講無料